

- 1 「あつい…暑すぎる…」
- 2 「こんな猛暑の中、水遊びにはるばるプールに来るなんて…まったくもって解せないな…」
- 3 「…おっ、帰ってきた…」
- 4 「いやあ…プールで食べる食事も乙なものだが…さすがに暑過ぎやしないか？」
- 5 「…そりゃあ、水の中にはいったら多少は涼しいだろうが…」
- 6 「言い出しにくそうに▽」んんっ…あゝ、まあ、なんだ、その…だな…」
- 7 「…泳げない。」
- 8 「へ開き直るように▽」だ、黙ってたつもりはない！なぜなら聞かれていないのだからな！」
- 9 「…っ！しかたないだろ！泳げないものは泳げないんだから！」
- 10 「…君がとても楽しそうに提案をするから…言い出しにくかったんだ…」
- 11 「うう…それにプールなんて腰くらい水位だと思ってたんだ…」
- 12 「それが首、場所によっては頭まで…」
- 13 「そうだ！あの子供用プールなら入れるぞ！それなら一緒に…」
- 14 「…うっ、流石にこの年でそれは厳しいか…」

15 「うう…浮き輪なんてバランスを崩したら、なんの意味もなさないではないか…」

16 「…なるほど。」

17 「…うん、それなら…君がついてくれる方が浮き輪の何倍も信用できる…」

18 「その代わり約束だからな！もし私が流されたら何があっても助けに来ること！いいな！」

19 「…手。」

20 「ばかもの、恋人が怯えてるんだ、手くらい握ってやらないか。」

21 「…ふふっ、ありがとう。」

22 【お腹のSE】

23 「…む？」

24 (今、お腹が一瞬…)

25 「…いや、なんでもない、行こうか。」

26 【時間経過五秒ほど】

27 へ初の体験に思わず言葉がでるように▽「お、おお、おおお…」

28 「浮いてる…水の上に…」

29 「ふふっ、これが巷で聞く流れるプールというやつか、なかなか楽しいではないか。」

30 「それにしても君は器用だな、浮き輪もなしによく浮いていられるものだ。」

31 「うむ！そろそろ慣れてきたぞ！」

32 「もう水は怖くないな！私にかかればこの程度…きゃあ！」

33 【浮き輪ぐらつくSE】

34 「やっ！バラ…んんっ…」

35 ^状況…助けられた。きゅんって、乙女がでるように▽「…っ、

あ、ありがと…」

36 ^咳払いをするように▽「んんっ…」

37 「し、失礼、取り乱してしまった…」

38 「あはは…そうだな、今は調子に乗り過ぎた…」

39 「しかし人が混んできたな…というより皆このプールに集まっているというか…」

40 【お腹SE】

41 「んんっ…」

42 (むむっ…またお腹が…)

43 (しまったな…暑いからと言って冷えたものを食べ過ぎた…)

44 【お腹SE】

45 「あう…」

46 (経験上、これはあまり持たないな…ここは無理せず。)

47 「…君、すまないが一旦お手洗いにー」

48 【アナウンスSE】

49 「む？アナウンス…？」

50 「イベント？プールの流れが…早く？」

51 「…これはもしかしてその…今入ってる、このプールのことだろうか。  
か。」

52 「…そうだな、人も増えてきたし、これを機に一旦…きゃあ！」

53 【水のばしゃーんSE】

54 「なっ、なんだあれは…流れに逆らって泳いでいるのか？」

55 「まったく…ああいうやからがいるから余計嫌いになったのだ…」

56 「…っ！しまっ！はぐれて…」

57 「おっ！きみ！こっちだ！」

58 「そうだ！ここに…うおお…！」

59 「くっ…流れが強く…！」

60 「人混みでさらに離れて…あっ…！」

61 「うっ…完全に見失った…」

62 「…泳げない上にこの流れの強さ…一人じゃ出られないぞ…」

63 「合流するまで待つという手もあるが…あう…」

64 【お腹のSE】

65 「くっ…まずい…お腹の方が…」

66 「はぁ…はぁ…水温で冷えて余計…はう…」

67 【お腹SE】

68 「うっ…これはあまり持たなそうだ…」

69 「なんとか…自力で脱出する方法を考えねば…」

70 【時間経過5秒ほど開ける】

71 「はぁ…！はぁ…！」

72 「…っ！きた！」

73 「このコーナーで…はぐっ…！」

74 【お腹のSE】

75 「くっ…だっ…んっ…」

76 「あっ…また逃して…」

77 「くそ…あと少しだったのにお腹が…」

78 「はう…！」

79 【お腹のSE】

80 「うっ…ここだけ流れが弱いのだが…」

81 「くっ…また一周待たなければ…あぐっ…」

82 【お腹のSE】

83 「んっ…もうお尻の方まで降りてきて…力をいれてないと…」

84 「はぁ…はぁ…はう…！」

85 【お腹のSE】

86 「く、くう…きたぁ…！」

87 「落ち着け…力をいれて…波がおさまるのを…うぐう…！」

88 「…っ！だめだ…全然治らない…！」

89 「はぁ…はぁ…特に…お腹にガスが溜まって…」

90 「…これだけ人がいるんだ…少しくらい出したところで、バレやしないだろう…はぐう…」

91 へ読み…実はみ▽「ふう…！ふう…！落ち着け…実は出さない様に…ゆっくり…」

92 「はぁ…！はぁ…！ふぐう…！」

93 【お腹SE】

94 「あっ…で、でる…」

95 「…っ！あれはもしや…」

96 「君！こっち！こっちだ！」

97 「よ、よかった…ようやく合流が…はぐう…！」

98 「…っ！ま、まずい…出そうとしてたから…もう…」

99 「はぁ…！はぁ…！」

100 「き、きみ…みつけてくれて…ありが…んんっ…！」

101 【水中放屁SE】

102 ^小声V 「あっ…でて…」

103 「あう…んっ…んんっ…あっ…」

104 「はあ…はあ…」

105 (だ、だして…しまった…)

106 ^小声V 「…っ！泡が…！」

107 (お、落ち着け…冷静にすれば…まずバシることは…)

108 「…とにかく、きてくれてありがとう…」

109 【お腹のSE】

110 「あう…とりあえず一旦出ないか？またはぐれてもあれだし  
な…」

111 「すまないが、浮き輪を引っ張ってけると…」

112 「はあ…はあ…はあ…はあ…」

113 (よ、よし…これでやっとトイレに行ける…！)

114 「んんっ…そ、その、上がる時も引っ張ってけると…」

115 「…うん、ありがとう…」

116 「よし…それじゃあ…はぐっ…！」

117 【お腹のSE】

118 (なっ、こ、このタイミングで…！)

119 「はあ…！はあ…！」

120 (ま、まずい！波が落ち着くまで…)

121 「…っ！あっ、まって、今上がると…はぐう…！」

122 【放屁SE】

123 「…っ！やっ…んんっ…！」

124 「あっ…だっ…だめ…あうう…」

125 「はあ…はあ…んんっ…」

126 (お、お尻があがったタイミングだから…音が…)

127 (しかも水のせいで余計変な音に…)

128 「へ、へんところで止まるな！早く引き上げてくれ！」

129 (この沈黙…くう…確実にバシた…)

130 (屈辱…なんたる屈辱…)

131 「はぐう…！」

132 【お腹のSE】

133 (い、今ので…さらに…)

134 「す、すまない、少し行くところが…」

135 「…っ！大丈夫だ！一人！一人で行ける！」

136 【歩くSE】

137 「まずい…このままだと…本当に漏れる…！」

138 「くうう…この年でお漏らしなど…洒落にならないぞ…」

139 【時間経過五秒ほど経過】

140 「はあ…！はあ…！」

141 「っ、ついた…」

142 「くっ…列が…この混み具合なら仕方もないか…」

143 【お腹SE】

144 「うぐう…これは間に合うか際どいぞ…」

145 「…っ！い、いかん…弱気になっては…」

146 「大丈夫…しっかり力を入れれば漏らすことは…はう…！」

147 「くっ…！いつてるそばから波が…！」

148 「ふう…！ふう…！力を…いれて…」

149 【お腹のSE】

150 「ひゃう…！」

151 「だっ…液状だから…が、我慢が…！」

152 「はあ…！はあ…！まで…これは…ほんとに…」

153 【放屁SE】

154 「まっ…！」

155 【おちびりSE】

156 「んんっ…！あっっ…！」

157 「くうう…！と、とま…んんっ…」

158 「はぁ…はぁ…すこし…おさまった…」

159 「…この感触…ちよっと…漏れて…」

160 「最悪だ…少しとはいえ…この年でお漏らしとは…」

161 「…黒い水着だから…見た目ではわからないはず…」

162 「…うう…トイレ付近は冷房がきいてるせいで余計…」

163 「たのむ…たのむからまにあってくれよ…」

164 【時間経過5秒ほど開ける】

165 「ふう…！ふう…！」

166 【お腹のSE】

167 「…っ…！また…！」

168 「ふう…！ふう…！はう…！」

169 【おちびりSE】

170 「うっ…！んんっ…！」

171 「はぁ…はぁ…波の間隔が…どんどん短く…」

172 「くうう…あと数人…たった数人で私の番なんだ…」

173 「はぁ…はぁ…はぐう…！」

174 「あっ…この波は…本当に…はう…！」

175 【おちびりSE】

176 「だ、だめ…これは…も、もれ…」

177 「あうう…い、いやだ…こんなところで…お漏らしなんて…」

178 「…っ！あ、あいた！しかも同時に！」

179 「よ、よし、これなら私まで順番が回って…はぐう…！」

180 【おちびりSE】

181 「うかうかしてる余裕は…！はやく個室に…！」

182 【小走りSE】

183 「はやく…はやく…きゃあ！」

184 【水ですべて転倒SE】

185 「いっ…あっ…」

186 (すべ…ころんで…)

187 【おちびりSE強】

188 「はぐう…！」

189 (いまので…我慢が…)

190 「あっ…だ、だめ…だめだめだめ…もう本当に…はぐう…！」

191 「やだ、やだやだやだ…力が…はう…！」

192 「あっ…だめ…でる…もれる…もれちゃ…はううう…！」

193 【お漏らしSE】

194 「あぐうう…！あっ…あつつ…んんっ…！」

195 「だっ…やっ…水着からはみ出て…んんっ…！」

196 「あうう…いや…うごけな…んんっ…」

197 「やだあ…やだあ…とまっ、とまって…あうう…」

198 「はうう…んんっ…あっ、あううう…んんっ…」

199 【お漏らしSE徐々に終了】

200 「はあ…はあ…んんっ…あっ…」

201 「も、もれ…」

202 「ど、どうしよ…ゆ、床が大変なことに…」

203 「…ぐっ、においまで…！」

204 「…っ！す！すいません！すぐに掃除をして…」

205 「あっ…でも動くと水着から垂れて…」

206 ^以下涙目、泣き演技V「あう…その…ぐずっ…」

207 「あれ…あっ、なんか涙が…ぐずっ…」

208 「えぐっ…ずいません…なんとか…なんとかします…」

209 「ぐずっ…ひぐっ…ぐずっ…えぐっ…」

210 【エピソード】

211 ^以下きまずそうにV「…」

212 「んっ…その…」

213 「今日は…すまなかつたな…」

214 「私のせいで…迷惑をかけて…」

215 「君の乗りたかったスライダーにも結局…」

216 「…なにより幻滅しただろう、先輩の私が…あ、あんな…失態を…」

217 「…君もみただろう…泣きじゃくりながら助けを懇願する哀れな姿を…」

218 「こんな情けない先輩だ、別れを告げにくい様なら私から…」

219 ^状況…主人公、いきなり大声で否定してV「うおお！び、びっくりした。」

220 「…っ！すまない、急で私まで変な声を出してしまった…」

221 「…う、うむ…」

222 「…うん。」

223 「…っ！そ、そうか…」

224 「すまない、今のは私が悪かった。君がそんなことで人を嫌う様な人間ではなかつたな。」

225 「…君が怒ったところ、初めて見たかもしれないな…」

226 「…ふふっ、本当に優しいな君は。」

227 「…ありがとう、君が彼氏で、私は本当に幸せ者だ。」

228 へキスされそうになって動揺▽「えっ、なっ…ちかっ…」

229 「う、うむ…やさしく…するんだぞ…」

230 「んっ…んんっ…あう…」

231 【お腹SE】

232 「うっ…雰囲気を壊してすまない…まだお腹がゆるく…」

233 【お腹SE】

234 「あぐう…また！またあとで続きをしよう！」